

令和元年度 上越市・妙高市在宅医療・介護 連携推進協議会代表者会議が開催されました



2019年5月30日（木）上越市市民プラザ

各職能団体の代表者が参集し、平成30年度の4つの専門部会の取組報告及び令和元年度の取組の方針について協議を行い、了承をいただきました。

<入退院時支援部会>

○平成30年度の実績

- ・「ケアマネジャーと病院の連携ガイドライン」と「連携フロー図」の運用を開始しました。
- ・病院とケアマネジャーが入退院支援の共通認識を持つため、研修会を開催しました。

○令和元年度の方針

- ・昨年度作成した連携ガイドラインと連携フロー図の運用状況を確認・見直しを行い、ケアマネジャー、地域包括支援センター、病院担当者を対象とした研修会を開催予定です。
- ・精神科病院と地域の連携状況を把握します。
- ・訪問看護導入チェックリストを活用した連携状況について、検討を行います。

<多職種連携推進・研修部会>

○平成30年度の実績

- ・多職種が連携し、在宅生活を継続していくための連携ツールとして地域連携連絡票を活用するため、職能団体のリーダーを養成する研修会を3回コースで開催しました。

○令和元年度の方針

- ・新たなリーダーを養成するため、昨年度と同様に研修会を開催します。
- ・「連携ガイドライン」や「MCネット」を活用した多職種連携の推進を目指して、他の部会と連携した活動を検討します。

- ・リーダーの活躍場面や地域連携連絡票の作成方法を検討します。

<ICT連携部会>

○平成30年度の実績

- ・MCネットの普及を図るため、MCネット塾を10回開催した他、MCネットかわら版を4回発行したり、ケアマネジャーや訪問看護事業所への啓発を行ったりしました。
- ・1年間で、居宅介護支援事業所のMCネットへの加入率は46.5%から64.0%に、訪問看護事業所の加入率は85.7%から92.9%になりました。

○令和元年度の方針

- ・MCネットの加入を促進するほか、MCネット活用の質の向上のための働きかけを行います。

<普及啓発部会>

○平成30年度の実績

- ・普及啓発用のスライドを作成し、市民向け講座を開催し、9割の参加者から「在宅医療や介護が必要になった時に備えて、家族の周りの人と話し合いたい」という回答がありました。

○令和元年度の方針

- ・各市の市民向け講座で活用するほか、職能団体が行う講座等で昨年度作成したスライドを活用し、市民への普及啓発を行います。

また、医師会内に設置されている上越地域在宅医療センターから、平成30年度の活動実績の報告、ならびに令和元年度の方針について説明がありました。

<上越地域在宅医療推進センター>

○平成30年度の実績

- ・4つの部会に出席したほか、訪問看護ステーションとケアマネジャー、地域包括支援センターとの連携強化のための研修会を開催しました。センター職員が、様々な会議等へ出席し、そこで報告された職能団体の活動等について、がんぎネットを通じて情報発信を行いました。

○令和元年度の方針

- ・連携強化の研修会開催のほか、地域医療資源の把握を行う予定です。